



## 第6回日本情報オリンピック(JOI2006-2007) 成績優秀者表彰 多彩な顔ぶれ



第六回日本情報オリンピック表彰式にて

第6回日本情報オリンピック(Japanese Olympiad in Informatics : JOI)は2006年12月17日(日)に予選をウェブ上で行い192名の参加申込者の中から36名が本選に進出しました。本選は2月12日(月、振休)に国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)において開催され、参加者はPC上でプログラムを作成すること(使用言語はC/C++とJavaだけ)により、3時間で5問の問題に取り組みました。本選参加者の中から13名が第19回国際情報オリンピック(International Olympiad in Informatics : IOI)クロアチア大会日本代表選手候補として選ばれました。中学1年生から高校(普通・工業・高专)2年生まで、南は沖縄から北は岩手までと多彩な顔ぶれです。

### 第6回日本情報オリンピック本選(2007年2月12日実施)成績優秀者

金賞	片岡 俊基	高田高等学校	高2	三重県
銀賞	伊藤 康人	東海高等学校	高2	愛知県
銀賞	山下 晃弘	津山工業高等専門学校	高2	岡山県
銅賞	奥田 遼介	一関工業高等専門学校	高2	岩手県
優秀賞	岩見 宏明	大阪府立工業高等専門学校	高2	大阪府
優秀賞	金澤 智明	名古屋市立天白中学校	中1	愛知県
優秀賞	鈴木 志矢	静岡県立浜松工業高等学校	高1	静岡県
優秀賞	副島 真	筑波大学附属駒場中学校	中3	東京都
優秀賞	徳重 佑樹	日本放送協会学園高等学校	高2	東京都
優秀賞	松元 叡一	筑波大学附属駒場高等学校	高1	東京都
優秀賞	宮里 洸司	沖縄工業高等専門学校	高2	沖縄県
優秀賞	吉田 周平	広島大学附属福山高等学校	高1	広島県
優秀賞	吉田 雄紀	灘高等学校	高2	兵庫県

同賞の中での並びは氏名の五十音順  
都道府県名は学校所在地  
学年は二〇〇七年三月現在

# JOI2006-2007 表彰式

第6回日本情報オリンピック(JOI)の表彰式は、3月24日午後3時半より国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟102号室において、御来賓、受賞者の保護者、情報オリンピック日本委員会役員、JOIのOBなど多数の方々の御臨席をいただき開催されました。

はじめに、情報オリンピック日本委員会理事長の守屋悦朗・早稲田大学教授からご挨拶と第6回JOIの経過報告があり、続いて司会者の西野哲朗理事・電気通信大学教授から成績発表が行われました。

次いで、優秀賞9名、銅賞1名、銀賞2名、金賞1名の順に壇上に呼ばれ、表彰状が授与されました。金銀銅賞の受賞者には第7回IOIオランダ大会(1995年)の金メダリスト伊藤哲史さんからメダルが授与され、また、金賞の片岡俊基君とその出身校(高田高等学校、数学担当・数研部顧問の下村尚先生)には第18回国際情報オリンピック・メキシコ大会(2006年)の金メダリスト渡部正樹さんからカップが授与されました。さらに、副賞として富士通(株)経営執行役・藤田正美様からPC「FMV-BIBLO NB55U/D」が金賞の片岡君に贈られました。続いて、(財)情報処理学会から「情報処理教育委員会奨励賞」(金賞受賞者にはカップも)が情報処理教育委員長 的篤彦・早稲田大学教授(情報オリンピック日本委員会理事)から金銀銅賞の受賞者に授与されました。

受賞者の記念撮影後、文部科学省科学技術・学術政策局基盤政策課課長・山脇良雄様(代読:鈴木裕道様)より受賞者および関係者一同への力強い励ましのご祝辞をいただきました。続いて、第1回のIOI提唱者である駐日ブルガリア大使の Blagovest Sendov 様からも御祝辞をいただきました(通訳は司会者の西野哲朗氏)、最後に、谷聖一理事・日本大学教授(IOIメキシコ大会日本選手団長)により IOI メキシコ大会の記録映写と説明をしていただきました。



左上:メダル授与 左中:カップ授与 左下:片岡君と下村先生  
右上:副賞授与 右下:情報処理教育委員会奨励賞授与





## 理事長あいさつ

本日は、ご多忙のところ、第6回日本情報オリンピックの表彰式にご参列いただき、まことにありがとうございます。特に、文部科学省 科学技術・学術政策局基盤政策課・山脇良雄課長様（代理：鈴木裕道様）、富士通株式会社経営執行役・藤田正美様、駐日ブルガリア大使・センドフ様、情報処理学会情報処理教育委員長・寛捷彦先生には、ご挨拶、副賞授与あるいは学会賞の授与のために御臨席を賜り、まことにありがたく光栄に存じます。また、昨年からのこの情報オリンピックが10年ぶりに再開できましたは独立行政法人科学技術振興機構から国際科学技術コンテストの1つとしてご支援をいただいたからでありまして、厚くお礼申し上げます。

この情報オリンピックは、多くの方々のご支援ご協力に支えられて成り立っております。ご協賛をいただいている各社、問題作りや合宿の手伝いをいただきましたJOIのOB、ICPCやスパコンといった兄弟コンテストのOBの方々をはじめとするご協力者の方々、また、私ども情報オリンピック日本委員会の各種委員会委員の方々、事務や会計を担当してくださった方々などなど、皆様方に心より感謝申し上げます。

今回2006年度は第6回日本情報オリンピックを実施しました。昨年12月17日にウェブ上で予選を行い、2月12日（本選）には、予選の成績に従って選ばれて36名にこのオリンピックセンターのこの102の部屋に集まってもらい、PCを実際に使って、試験時間3時間の本選を実施いたしました。その結果、成績優秀者13名を選抜し、3月19日からここオリンピックセンターにおいて合宿研修を行ってまいりました。今日はその13名の成績優秀者の表彰式です。この13名の中から、今日までの合宿の中で行われた4回の試験結果に基づき、4名の生徒が選ばれて8月15日～22日にクロアチアで行われる第19回国際情報オリンピックへ派遣されます。

昨年は、このオリンピックセンターで表彰された成績優秀者8名の中から4人の選手をIOIメキシコ大会に派遣し、金メダル2個、銅メダル1個を獲得するという素晴らしい成績を挙げる事ができました。その選手たちのうちの3人には今年の合宿でチューターとして手伝っていただいています。したがって、今年は去年よりももっと充実した合宿研修ができたと思っています。きっと、去年に勝るとも劣らぬ成績を挙げてくれるものと期待しています。

私たち情報オリンピック日本委員会は、国際情報オリンピックへ日本代表選手を派遣するという事はもとより、このようなコンテストへ選手を派遣するという事業を通して、日本のそして世界の情報科学の振興と、日本の現在および将来にとって必要不可欠の、ITに基盤を置く諸産業の発展を担う若き人材育成に貢献したいと念じて活動しております。今後とも、関係諸氏の益々のご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。



文部科学省 鈴木様（上）  
ブルガリア大使 Sendov様（下）



## 御来賓御祝辞(文部科学省)

「第6回日本情報オリンピック」の受賞者の皆さん、誠におめでとうございます。皆さんには、これまでの学習成果を礎として、今後一層、情報学への興味や探究心を深めていただければと思います。

なお、今回の受賞者の中から、クロアチアで今年の8月に開催される「第19回国際情報オリンピック」の代表が後日選ばれると伺っております。代表として選ばれた際は、一緒に参加する友人達と励ましあい、切磋琢磨して、大会に臨んでください。

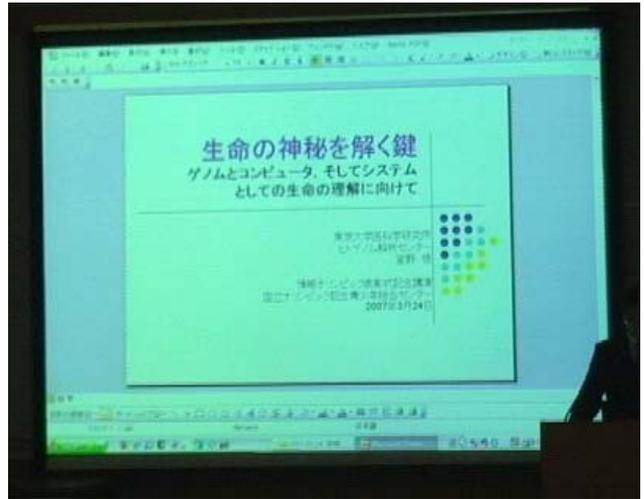
文部科学省といたしましては、国際科学技術コンテストへの支援をはじめとする理数教育への取組みを一層充実するなど、次代を担う青少年が科学技術に触れ、知的好奇心や探求心を高めていけるよう、引き続き支援してまいります。また一昨日には、情報オリンピックを含めた科学のオリンピックを応援するために、有識者の方々が一同に会した推進委員会が設立されました。設立にはノーベル賞受賞者の江崎先生、小柴先生をはじめ学会・財界等の代表の方々が賛同されており、科学オリンピックの知名度はさらに高まって行くものと存じます。

「日本情報オリンピック」につきましては、昨年、1997年以來9年ぶりに活動を再開されてから2年目となり、参加者も3倍近く増加したと伺っております。本事業を推進されております情報オリンピック日本委員会をはじめとする関係各位の御努力に対しまして深く敬意を表するとともに、本事業の今後一層の発展を願ひまして、私の挨拶とさせていただきます。



## 記念講演

表彰式につづいて4時40分から5時30分まで、東京大学医科学研究所の宮野悟教授に『生命の神秘を解く鍵 - ゲノムとコンピュータ、そしてシステムとしての生命の理解に向けて -』と題して講演をしていただきました。スーパーコンピュータを用いて大規模な遺伝子のネットワークを推定し薬の標的候補遺伝子の効率的な絞り込みに成功した研究や Cell Illustrator という生命システムのシミュレーションのためのソフトウェア開発により医科学研究の新たなパラダイムを創られつつあること、生命の神秘のベールが脱がされていくとともに薬の開発や治療法の開発、さらには個人個人のゲノムの情報に基づいた治療や薬の処方コンピュータを用いた生命情報システムと生命システムのシミュレーションなしには考えられなくなるであろうことなど、情報科学と医科学の協力関係の必要性に関する最前線のお話をさせていただきました。



宮野悟先生（東京大学 医科学研究所）



## 春の合宿

IOI クロアチア大会日本代表選手候補として本選で選ばれた13名は3月19日から25日までの一週間、国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区）に招待され、春の合宿に臨みました。合宿中に行われた4回のテストの成績等を考慮して、第19回 IOI クロアチア大会（本年8月開催）日本代表選手4名が選出されました。



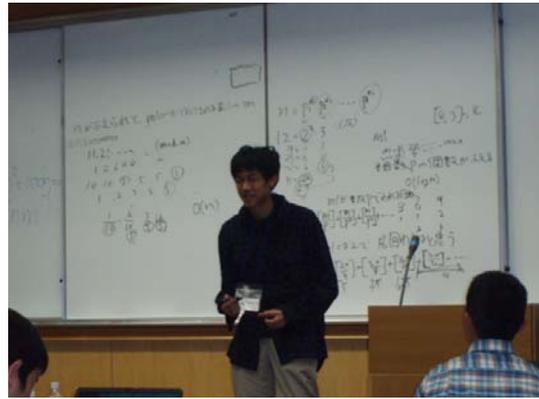
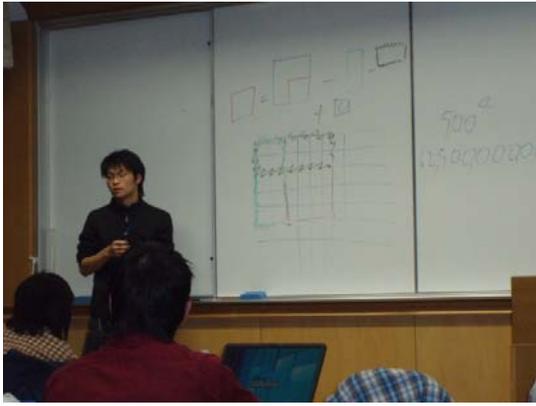
伊藤哲史先生  
（京都大学）



大西建輔先生（東海大学）

三廻部大先生・泉祐介先生  
（東京工業大学）

宇野毅明先生（情報学研究所）



チューターたち(上)と合宿参加者(下)



## 第 19 回 IOI クロアチア大会日本代表選手

IOI クロアチア大会日本代表選手候補として本選で選ばれた 13 名は 3 月 19 日から 25 日までの一週間、国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)に招待され、春の合宿に臨みました。この合宿中に行われた 4 回のテストの成績等を考慮して、第 19 回 IOI クロアチア大会(本年 8 月開催)日本代表選手 4 名が選出されました。

氏名	学校名	学年	学校所在地
奥田 遼介	一関工業高等専門学校	高 2	岩手県
片岡 俊基	高田高等学校	高 2	三重県
松元 叡一	筑波大学附属駒場高等学校	高 1	東京都
吉田 雄紀	灘高等学校	高 2	兵庫県

(氏名の五十音順、学年は合宿時点)

## JOI 第6回 JOI 予選と本選

第6回日本情報オリンピックの予選は、2006年12月17日(日)にウェブ上で3時間の試験が実施されました。つづいて本選は、2月12日(月、振休)13時から3時間、国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)に、予選の成績優秀者36名を集めて行われました。受験者全員が同じPCを使って、5問の問題を3時間で解くために、プログラムを作って競いました。その結果、成績優秀者13名が合宿へ招待されました。



第7日本情報オリンピック(JOI2007-2008)は文部科学省の平成19年度「学びんピック認定大会」に認定されています。

<http://manabinpick.mext.go.jp/index2.asp>

## JOI 第7回日本情報オリンピック開催予定

第20回国際情報オリンピックは2008年夏にエジプトで開催される予定です。日本代表選手候補を選抜する第7回日本情報オリンピックは以下のように開催される予定です。本選の成績上位者にはメダルと副賞が授与され、本選の成績優秀者は春の合宿に招待されて選手選抜テストに参加できます。また、成績優秀者には下記のような大学入試に関する特典があります。奮って応募してください。

**応募資格** : 2008年のIOI開催時点で高等学校またはそれ以下の学校(高専の場合は高校の相当学年)の在籍学生で満20歳未満の者。

**予選** : 2007年12月頃に開催します。ウェブ上で申し込みができ、在宅受験ができます。

**本選** : 2008年2月10日(日)に、東京会場で実施します。遠方の受験生には規定に従って旅費を支給します。予選の成績優秀者だけが参加できます。

**試験内容** : 与えられた問題を解くために、プログラムを書き、実行して正しい答を出力させます。高校生レベルまでの数学とプログラミングの知識が必要です。予選ではプログラミング言語の種類を問いませんが、本選ではC/C++とJavaだけが使えます。

**受験料** : 無料です。

**申込方法** : 2007年7月以降に情報オリンピック日本委員会のウェブサイト <http://www.ioi-jp.org/> で受付を開始します。予選実施の1時間前まで受付します。

**結果発表** : 各試験実施後、本人に電子メールで通知します。

**特典** : 本選の成績優秀者には以下の特典があります:

- (1) 早稲田大学理工学部 特選入試受験資格 … 本選Aランク者
- (2) 慶應義塾大学総合政策学部・環境情報学部 AO入試1次選考免除 … 本選Aランク者
- (3) 中央大学理工学部数学科自己推薦入試応募資格 … 本選Aランク者
- (4) 東邦大学理学部 AO入試1次選考免除 … 予選Bランク者



協賛



富士通株式会社



株式会社春光社



株式会社エヌケービー



No.3 2007年4月1日発行

編集・発行

(NPO法人)情報オリンピック日本委員会  
〒160-0022 東京都新宿区新宿 7-26-37-2D  
TEL: 03-5272-9794 (FAX: 03-5272-9791)

E-mail: [info@ioi-jp.org](mailto:info@ioi-jp.org)

<http://www.ioi-jp.org/>